

「親子で介護のおしごと魅力発見！！バスツアー」に関するアンケート結果（概要版）

□ 調査の概要

1. 調査目的

- ① 小学校高学年の親子を対象に直接介護現場の職員と接し、実際の体験談や知識・技術に触れることを通じて福祉・介護への理解と関心を高め、将来の福祉人材の掘り起こしを図るための基礎資料とする。
- ② この体験事業に参加したきっかけや動機を把握し、今後早期からの進路意識の啓発を図るための方策を練る。
- ③ 参加者個々の施設見学・体験の振り返りを通じて、効果や成果を集約する。
- ④ 福井県福祉人材センターが行っている各種情報提供について周知を図る。

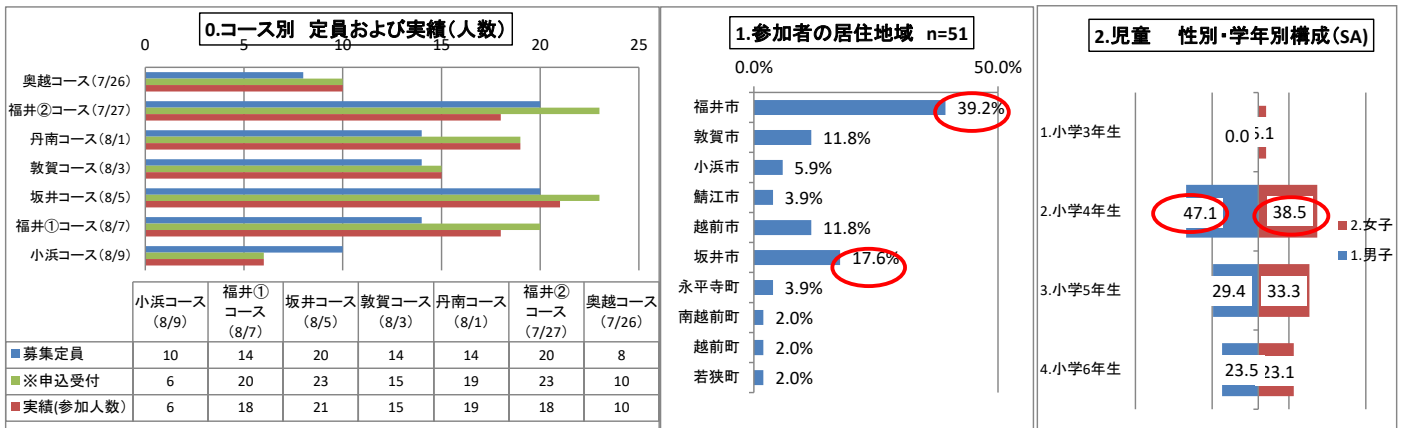
アンケート調査の概要

対象者：参加親子51組 107名
 （今年度は、児童対象アンケートと本調査と2種類のアンケートを実施）
 方法：各コース事前オリエンテーション実施時に保護者、児童にそれぞれ配布一記入後回収
 実施時期：令和元年7月26日（金）～8月9日（金）
 回収状況：【保護者】回収率100.0%（回収51票）
 【児童】回収率91.1%（回収51票）

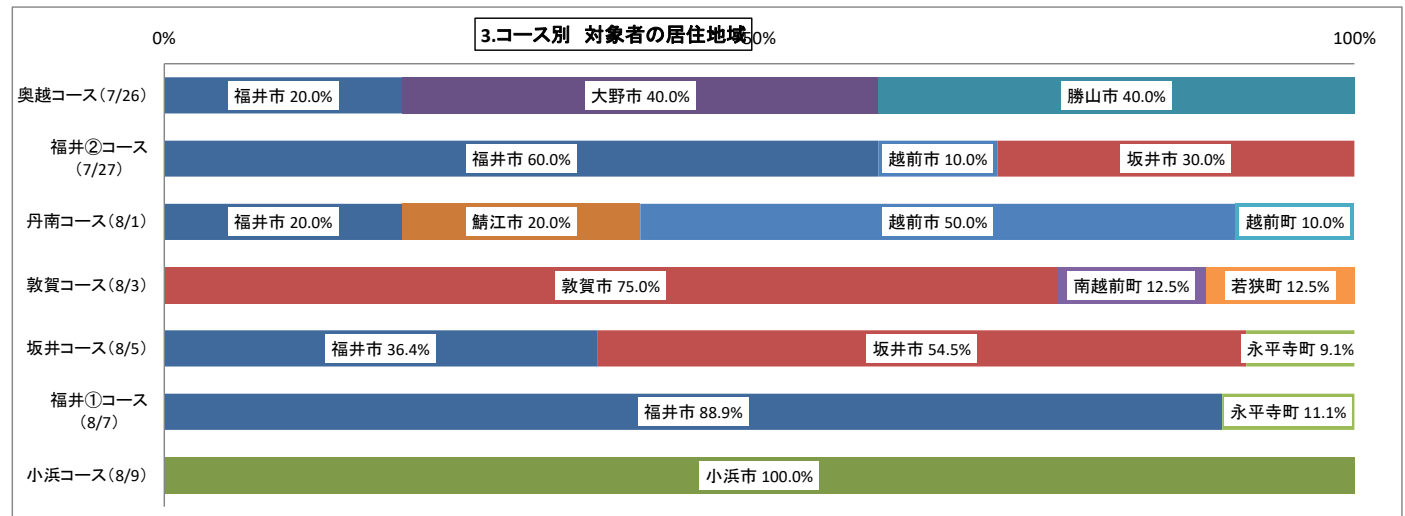
● 県下7コース14事業所（嶺北5回、嶺南2回） 全コース 10：00～15：00

- 【奥越】 7/26（金） 県民せいきょう大野きらめきデイサービス・特別養護老人ホーム 聖和園
- 【福井②】 7/27（土） デイサービス リハビリセンタートレフル・特別養護老人ホーム モアヤング
- 【丹南】 8/1（木） 県民せいきょう鯖江きらめきあったかホーム・特別養護老人ホーム 第3和上苑
- 【敦賀】 8/3（土） ほっと地域リハビリセンター敦賀・特別養護老人ホーム 溪山荘
- 【坂井】 8/5（月） ガーデンハイツ春江 プライムハイツ春江・トゥモローズ ホームリハビリセンター坂井
- 【福井①】 8/7（水） 県民せいきょう羽水きらめき・きたえる～む福井文京
- 【小浜】 8/9（金） 県民せいきょう小浜きらめきデイサービス・老人福祉施設もみじの里

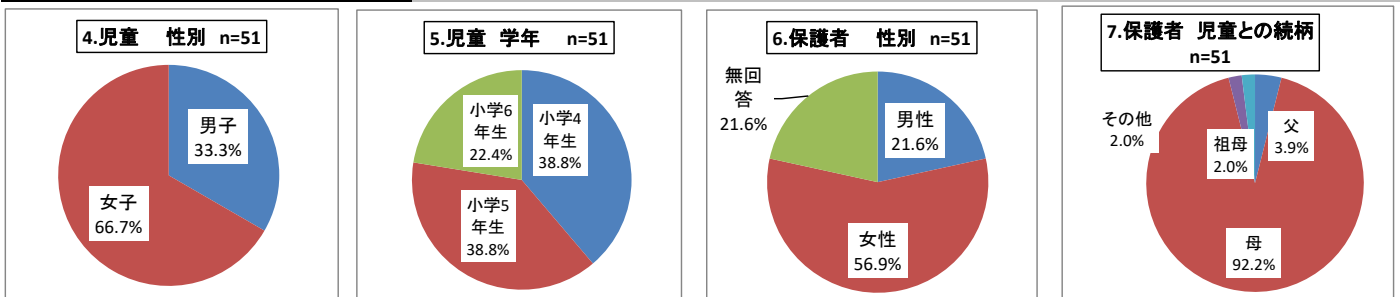
● 1. アンケート ◇ 基本データ 「各コース参加者概要、参加者の居住地域」について



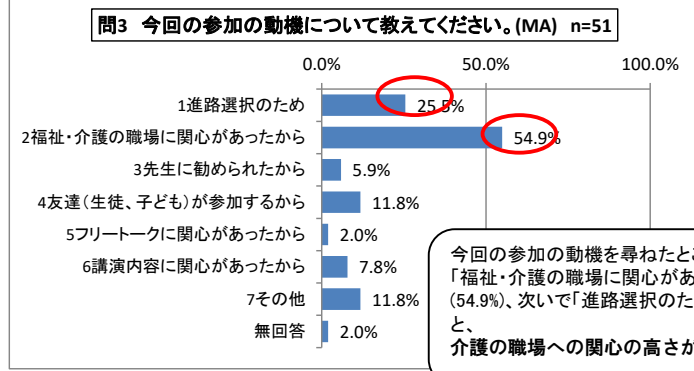
※申込受付＝申込票送付 応募申込者数はこれを超える。（丹南コース、福井①コース）



● 回答者の属性 「学年、性別など基本属性についてお聞きしました。」



●参加の動機 「本事業の参加の動機」についてお聞きしました。

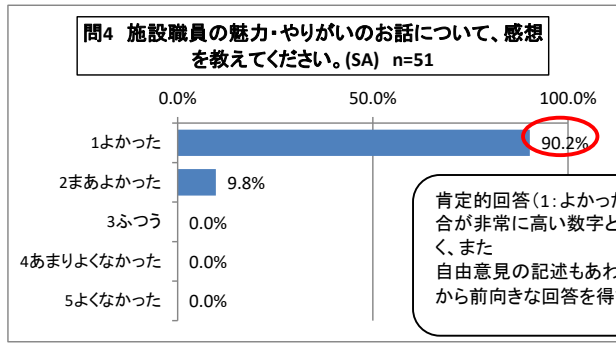


7. その他(記述) (n=6)

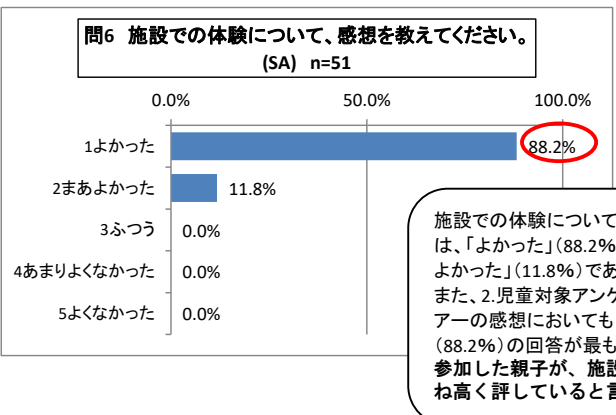
- 家族が介護の仕事をしているから。
- 子どもがお母さんの介護福祉士の仕事を見てみたいと話したので。
- 子どもの夏休みの宿題にも使えるから
- 子供が行きたいと言ったから。
- 色々なことを体験してもらいたかったから。
- 保護者自身も興味があった。

今回の参加の動機を尋ねたところ、「福祉・介護の職場に関心があったから」(54.9%)、次いで「進路選択のため」(25.5%)と、介護の職場への関心の高さがうかがえる。

●施設の体験・見学 「施設職員の魅力・やりがいのお話、施設体験等の感想」についてお聞きしました。



肯定的回答(1:よかった 2:まあよかった)の割合が非常に高い数字となっており満足度が高く、また自由意見の記述もあわせると、多くの保護者から前向きな回答を得ている。



施設での体験について、保護者の満足度では、「よかった」(88.2%)次いで多いのが「まあよかった」(11.8%)であった。また、2.児童対象アンケート 設問1/バスツアーの感想においても「とても楽しかった」(88.2%)の回答が最も多く、この結果は、参加した親子が、施設での体験・見学を概ね高く評していると言える。

7. その他(記述) (n=1)

- 昼食休憩時の疑似体験(ゴーグル使用 県社協実施)で歩いてみたかった。

●自由意見 主なご意見、ご要望を紹介します。

■プログラム全般について

- 介護職場のイメージが変わるくらいとても生き生きとした職員の方が働いている様子や美容院のようなおしゃれな施設があるということを知った。
- 2つの別のタイプの施設を体験できてとてもよかった。大変丁寧に分かりやすくご説明いただき、すごく理解しやすかった。
- 施設に入ったり、車いすに乗って福祉車両に乗る体験ができてとても良かった。

【要望など】

- 車いすの人が少なかったのもあるが、最初あまり体験ができず、もう少しできると思い思った。あとからたくさん体験できて良かった。
- 施設紹介が多かった。施設職員さん、利用者さん(可能な限り)とふれあいたかった。
- 毎日お年寄りの方と一緒に過ごしている福祉のしごとが好きになった。
- 知らなかったことを親子で体験できて、家族への理解も深まり、共通の会話もできた。
- 感謝の心を常に持たれている方が出来る職業だと感じた。

■本事業に参加して気づき、気持ちの変化について

- 家族(子どもにとっては父)の仕事を理解することができたと思う。
- 介護の記録もiPadで管理されるなどIT化していると感じた。
- 介護職がなかなか増えない中、子供たちに明るい介護現場を体験してもらえて良かった。

■本事業に参加して気づき、気持ちの変化について(つづき)

- 実際、中に入りどんな事をして、どんな物、食事をされているのを知ることができて良かった。毎日温かいご飯を食べることができる事の幸せを改めて実感した。
- 子どもが少しでも介護が必要な人に手を差し伸べたいと思ったので良かった。
- 子どもの将来の選択肢の1つになったと思う。

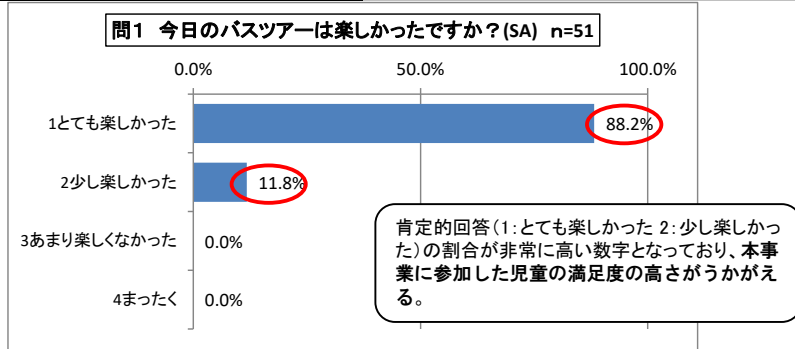
【要望など】

- 小学生対象だけでなく、進路を決めなければいけない中学生対象でもツアーがあると良いと思う。
- 何コースか参加したかったが、日程的に難しかった。他の施設にも見学に行きたい。

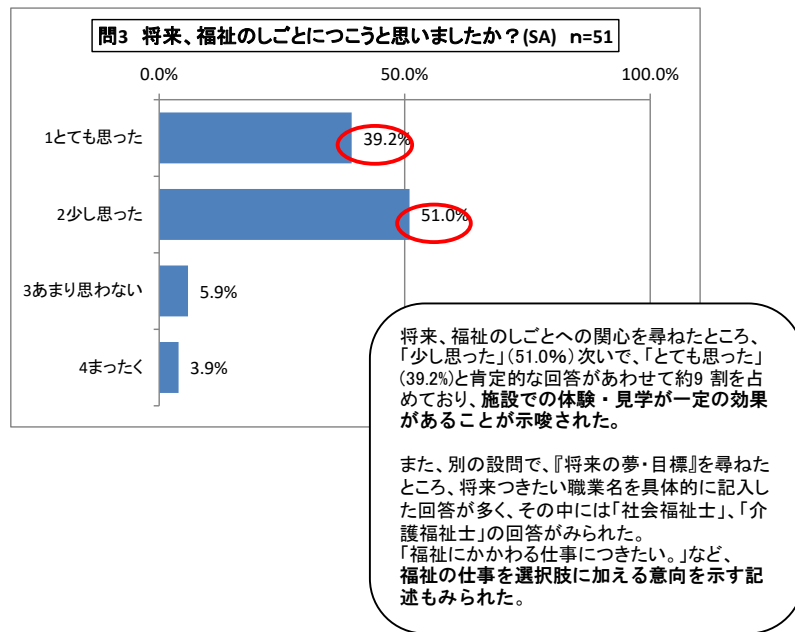
■介護のお仕事の魅力について

- やりがいを感じられる仕事だと思う。自分の経験が生かされるとお話されていたのが印象に残った。
- 関わった方から「ありがとう」とたくさん言われること。
- お年寄りが、のちの人生をどれだけ笑顔で過ごせるか、そのお手伝いができる仕事はすてきだと思う。
- 高齢者の方への思いやりが高齢の方の笑顔につながる。
- 自身の家族が通る道でもあるので、介護のお仕事を通して周りの助けができるのが魅力。
- 人と人のつながりが持てて感謝されること。人とがかかわるあたたかさを味わえるところ。

●2.アンケート【児童対象】 「バスツアーに参加した感想、福祉・介ごの仕事」についてお聞きしました。



問1.将来の夢や目標はありますか。⇒はいと回答
どんな夢や目標ですか。自由にかいてください。



分類カテゴリ	問1.はいと回答 内訳 (抜粋) n=28	回答 (%)
福祉	○社会福祉士 社会福祉士になって社会に貢献したい。	3.6
	○介護福祉士 みんなを笑顔にしたい。	14.3
	○福祉に関わる仕事につきたい。	3.6
医療	○看護師	10.7
	○薬剤師	7.1
	○医療関係	3.6
先生	○小学校の先生	3.6
	○保育士	7.1
お菓子	○パティシエ、和菓子職人	17.9
芸術	○イラストレーター、絵本作家	10.7
	○歌手	3.6
スポーツ	○プロバスケットボール選手	14.3
動物	○獣医	7.1
その他	○お年よりにやさしくするお仕事	3.6
	○人の役に立つ仕事につきたい。	3.6
	○ユーチューバー	3.6
未定	○今はまだ決めていない。	7.1
	○今から決める。	

※参加した小学生の「しごと」に対する興味・関心のありようを推測しつつ独自カテゴリに分類し直した結果を用いている。

●自由意見【児童対象】 主なご意見、ご要望を紹介します。

<p>■「福祉・介ご」の仕事について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○福祉・介ごの仕事はこれがないとおじいちゃん、おばあちゃんが元気に今まで通り過ごせないと思った。入院してもレクリエーションでたいくつさせないことがすごいと思った。 ○興味を持った。お年よりとなかよくするのが楽しかった。105歳まで生きられるのは、介ご士さんのおかげだと思った。 ○介ごする人は、おじいちゃんおばあちゃんを楽しませたり、一緒に勉強したり買い物したりと大変だけど「ありがとう」の一言でやりがいを感じると言っていたからいい仕事ということを感じた。 ○利用者さんたちがすごく楽しそうに話してすごくうらやましかった。すてきな仕事だと思った。 ○毎日お年よりの方と一緒に過ごしている福祉のしごとが好きになった。 ○大変そうだなと思った。でも、おじいちゃん、おばあちゃんと交流ができるのはとてもいいことだなと思った。 ○おむつ交換やいろんなことをしていて大変だなと思った。 <p>■バスツアーに参加して新しく発見できたことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設では、飲み物はとろみをつけて飲んだりしていること。 ○施設によってお泊りできないところもあることがわかった。 ○リハビリは、体操していることを初めて知った。車いすの人のための運動もすごいと思った。施設のトイレは車いすの人も入れるのすごい。 	<p>■一番心に残ったことについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○車椅子にのったこと。車いすに乗るといつでもできることができなくなったから車いすに乗っている人の大切さがよくわかった。 ○あたたかいごはんを食べれることをしあわせだと思った。(昼食 県民せいきょうの職員の話聞いて) ○介ご食が、意外とへんな味がしなくておどろいた。 ○手におもりをつけたり車(福祉車両)に車いすをのせたり、お年よりと遊んだりなど体験をしたこと。 ○赤いひも(リハビリ)やロボットスーツなどがとても楽しかった。 ○お年よりにいっしょに運動できたこと。105歳まで生きてすごいと思った。 ○高れい者はとてもがんばっていることが今日心に残った。 ○お年よりとゲームや会話をして楽しかった。 ○全部(心に残った)。 ○最高105歳のおばあさんが来ているそうで、将来働いてみたいと思った。新しい経験になった。 ○介ご施設のおじいちゃん、おばあちゃんと話したりすること。話したらとても楽しくて、もっと話したいと思ったこと。そして子どもでもつらい機械でおばあちゃんたちが、運動していてすごいと思った。
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------